

多古中央病院から

■皮膚科の診療日のお知らせ

国保多古中央病院の皮膚科は、令和6年4月より、毎週火曜日と金曜日の週2日体制になりました。より多くの方が受診できるようになりましたが、皮膚トラブルが起きやすい夏季は皮膚科外来が大変混雑しますので、我慢せず早めの受診をお願いします。

[医師の紹介] 新たに皮膚科を担当することになった医師を紹介します。

専 門 ● 皮膚科
曜 日 ● 毎週火曜日
派 遣 元 ● 千葉大学医学部付属病院
好 き な こ と ● 観劇



かん け む つ み
菅家睦弥 医師

専 門 ● 皮膚科
曜 日 ● 毎週金曜日
派 遣 元 ● 千葉大学医学部付属病院
好 き な こ と ● 映画鑑賞



よ し の け い じ ゅ ん
吉野啓純 医師

足、痛くなりませんか？ 間欠性跛行

間欠性跛行とは、しばらく歩行すると太ももや脚に痛みが生じ、休憩するとまた歩行できるといった症状です。この症状をきたす代表的な病気には、腰部脊柱管狭窄症と下肢閉塞性動脈疾患があります。

腰部脊柱管狭窄症は、加齢による脊椎(背骨)の変形などが原因で脊椎を通るトンネル(脊柱管)が狭くなる病気です。脊柱管には脊髄が通っており、これが圧迫されてさまざまな症状を引き起こします。間欠性跛行以外にはお尻から足にかけての痺れ、腰痛や腰回りの重だるさ、排尿障害や便秘が起きる場合もあります。また後ろ屈みの姿勢でつらく、前屈みが楽であることも特徴です。買物のカートを押したり自転車の運転はできるが、背筋を伸ばして歩くのはつらいという方は、よりこの病気が疑われます。診断は身体診察やX線・MRIといった画像検査で行います。治療は薬物療法(痛み止め内服やブロック注射)・リハビリ・姿勢指導などの保存的治療が基本ですが、症状の程度や日常生活への支障が大きい場合は手術が適応となる場合もあります。

下肢閉塞性動脈疾患は動脈硬化により太ももや脚の血管が狭くなったり、詰まったりすることで足への血流が悪くなってしまうさまざまな症状を引き起こす病気です。間欠性跛行以外の症状としては足の指が青白くなって冷感・痺れが見られたり、重症になるとじっとしていても痛くなって、指

先に傷ができてきたり壊死してしまう場合もあります。喫煙・高血圧・糖尿病・脂質異常症・慢性腎臓病・肥満などがある動脈硬化リスクの高い方や、左右の脚どちらかに症状が強い方はよりこの病気が疑われます。診断には身体診察に加え、まずABI(足関節上腕血圧比)検査やエコー検査を行い、より疑わしければ造影CT検査やMRI検査で詳しく評価します。治療としては生活習慣病の管理に加え、運動療法や薬物療法が基本となります。しかし、症状の程度や重症度によってはカテーテルや外科的手術による血行再建術が適応となる場合もあります。

文/多古中央病院 内科 鶴巻利宜

上記二つの疾患は合併することもあり、また他疾患との鑑別が必要な場合もあります。間欠性跛行にお困りの方は、一度医療機関でご相談ください。腰痛や足全体の痺れもある方はまず整形外科に、生活習慣病を合併していたり足の色が悪く冷たい自覚がある方はまず内科に受診されると良いでしょう。

【病院便り】
多古中央病院の受付時間は午前11時30分までとなっています。それ以降は、医師も検査や手術などで対応できないこともあるため、受診前に、必ず確認の電話をお願いします。

☎(76)2211



多古町の未来をみんなで考えよう！ —みなさまにうかがう、多古町のこれから— アンケート調査へのご協力をお願いします。

町では、今後のまちづくりの指針である「多古町総合計画(後期基本計画)」と、地域の個性や能力を生かした地域ビジョンを掲げた「多古町デジタル田園都市国家構想総合戦略」の策定を進めています。

町にとって重要な計画を作るために、町内在住の16歳以上の方(2,000人を無作為に抽出)にアンケート調査を実施します。

このアンケート調査は無記名であり、回答者が特定されない方法で集計しますので、回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

対象になった方には、調査票を郵送します。アンケートにご理解、ご協力をお願いします。

まちの未来を
考える

アンケート回答期限 9月17日(火)

ワークショップの参加者を募集します！

総合計画などの策定にあたり、町民の皆さんのご意見を直接伺うため、住民参加型のワークショップを開催します。

参加を希望される方は、申込フォームかお電話で9月17日(火)までにお申し込みください。

※希望者多数の場合、抽選などの調整を行わせていただきます。

日時●10月2日(水)・9日(水) 午後5時30分～7時30分

会場●役場3階 大会議室

～ワークショップとは～

さまざまな立場の方が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場です。



申込フォーム

知ろう！乗ろう！楽しもう！ みんなの公共交通

町では地域おこし協力隊(公共交通分野)の斉藤常治さんと連携し、皆さんの大切な移動手段である、バスなどの公共交通の魅力をお伝えする活動を行っています。

8月には空港シャトルバスを利用して成田空港を見学するミニツアーを開催するほか、今後もイベントやセミナーなど公共交通を身近に感じていただくための事業を行う予定です。

お知らせや募集は下記のLINE公式アカウントで行いますので、ぜひ友だち登録をお願いします。



多古町公共交通
LINE公式アカウント
@537nfdpm

お問合せ●企画政策課企画政策係 ☎76-5417